

第2回安倍川流域委員会 現地視察について

1. 意見

土砂関連

- ・ 流路を固定することは不自然であるし、そうすることは苦勞が伴う。

治水関連

- ・ 安倍川は広いといっても洪水のことを考えれば広すぎるとは思えない。

海岸関連

- ・ 三保海岸は一気に侵食された。土砂の三保までの動きはもっとよく調べた方がよいと思う。
- ・ 川に堆積している砂利は海岸に養浜してほしい。

水質関連

- ・ 昔は台風がきてもすぐ水が澄んだが最近の水が澄むまで時間がかかる。
- ・ 昔は川の石に珪藻類が多くついたが、今は藍藻類が多いのは川の濁りの原因。

環境関連

- ・ 下川原小学校前の河道内伏流水の湧いている場所は自然が多く良かった。残しておきたい場所。
- ・ 昔より自然がなくなってきている。
- ・ 川に自然の魚が戻ってきてほしい。

その他

- ・ 教育NPOの立場で参加しているが安倍川のことがよくわかった。子供たちに伝えていきたい。
- ・ 山が迫っているその中の川の整備は果てしもないことだと思う。先人のノウハウをわかって住むのとわからないで住むのでは違いが出てくる。先人のノウハウの活用が必要。

2. 感想

土砂関連

- ・ 現地を实际見て河床が上がっている状況がよくわかった。
- ・ 海岸に回り込む土砂が直接三保半島に堆砂するのでなく途中の経過に時間がかかることがわかった。
- ・ 河床が上がった状況がよくわかった。
- ・ いつも川で活動しているので川のことはよくわかっているが、河口の堆積が進んでいることがよくわかった。
- ・ 河床が上がっていることにびっくりした。
- ・ 安倍川が急流土砂河川であることが良く理解できた。

海岸関連

- ・海岸侵食のすごさがわかった。

水質関連

- ・安倍川流域の山が深い状況がわかり、おいしい水の理由がよくわかった。

その他

- ・みなさんと同じ意見を感じている。視察して良かった。
- ・川もおもしろいけれど川の回りの流域のこともおもしろい。
- ・清水海岸の侵食の様子がよくわかった。
- ・すばらしい体験ができた。ふるさと安倍川が変わってきている様子がよくわかった。
- ・河口と上流部の違いがはっきりしている。
- ・天候が悪く大谷崩を空から見るができなかったが大河内堰堤の土砂の様子や、山から海まで土砂の影響があること、下流の都市部と水田の様子がよくわかった。
- ・藁科流域に広葉樹が多いことがよくわかった。
- ・広葉樹の多いところは川が落ち着いている。